

令和6年度（2024年度）

さいたま市地域医療研究費補助事業報告書（一部抜粋）

研究題目：女性のライフステージにあわせた市民検診の利用啓発

～大宮医師会乳がん・子宮がん検診委員会協働事業～

研究組織：乳がん検診委員会＊ 子宮がん検診委員会＃ Web担当者＄

研究代表者：甲斐 敏弘＊＄

共同研究者：菅又 徳孝＊、齊藤 毅＊、尾本 きよか＊、柴田 裕史＊

林 正敏＃、上森 照代＃＄、宇井 万津男＃、安部 まさき＃＄

研究協力者：蒲池 清泉＄

1. 研究題目

女性のライフステージにあわせた市民検診の利用啓発

～大宮医師会乳がん・子宮がん検診委員会協働事業～

2. 背景と目的

さいたま市においては住民の健康維持、がん早期発見のために各種健診・検診が計画され、大宮医師会は実施医療機関として担当している。これらの活動はそれぞれ一定の成果をあげており、大宮医師会では毎年大宮医学会総会の場において各種健診・検診結果の成果や反省点について検討を行っている。しかしながら、受診者に健診・検診への理解を深めてもらい、より広く利用していただくための、広報周知活動という面では改善の余地があるのではないかと考えている。

受診者に対して担当医からの直接的アプローチがあつてしかるべきであり、さらに健診・検診の未受診者や暫く受けていない人に対する何らかの方策を工夫する必要があると考えている。

そして広報周知活動に広がりをもたせるためには、担当施設間の連携もまた必要ではないかと考えている。つまり、ある健診・検診を行った担当医が受診者に直接他種類の健診・検診の受診を勧めることでより成果が上がるのではないだろうか。

本事業は大宮医師会乳がん検診委員会と子宮がん検診委員会とで協働し周知活動を行うための資料作成や適切な啓発方法を開発することを目的とする。

我々はともに女性を対象とする健診・検診業務を担っている。乳がんは女性が最も多く罹患する悪性疾患であり、マンモグラフィ検診での偽陰性対策としてのブレスト・アウェアネスの重要性が叫ばれているものの広く周知されるには至っていない。さらに閉経後乳がん患者の増加とともに、罹患年齢の山が 60 歳台から 70 歳台へと変化しているにも関わらず、ともすれば若年世代の癌で「高齢者には乳がんは少ない」と思い込んでいる受診者も医療従事者も少なくない。

子宮頸がんは 20 歳台からの発症があり、検診が勧められているものの検診受診率は低く、さらに子宮頸がんワクチン接種の普及に至っては OECD 諸国で最低レベルである。現在キャッチアップ接種が推奨されているもの丁寧な説明による啓発が必要である。

また、若年世代を対象とした女性のヘルスチェックは健診機会の少ない年代で、かつ妊孕性維持に重要と思われる項目がカバーされているが、残念ながらその点での広報は余りなされておらず利用者数が少ないのが現実である。

そして健診・検診を受診した女性からその娘世代、若年世代へと伝わる機会をつくることもまた重要だと考える。

これら若年から壮年まで各ライフステージにおいて市民検診・健診はカバーされており、これをより多くの女性に伝え利用促進と健康維持につなげていきたいと考えている。

3. 準備作業

本研究は外科と婦人科という異なる診療科同志での協働作業で、大宮医師会として初めての試みであり先ず研究体制の構築から開始した。

2023 年末から乳がん検診委員会、子宮がん検診委員会それぞれの担当理事（甲斐・林）の打ち合わせ会議の後、両委員会に諮り賛同を得て担当者（研究者）を選定した。

これら審査結果通知前までに「乳がん検診委員会」1回、「子宮がん検診委員会」1回、研究予定者の「打ち合わせ会議」4回、「研究者全体での会議」4回、「研究者のうち Web 担当者の会議」を2回行った。

審査結果通知後の 2024 年 6 月 5 日大宮医師会内の「乳がん検診・子宮がん検診担当施設」を対象とした文書を配布（別添資料 1）、6 月 26 日 Web 説明会を開催し、7 月 15 日から検診受診者に対するチラシ配布を開始した。

4. 対象と方法

対象は7月から12月までにさいたま市乳がん検診、子宮がん検診を受けた受診者。乳がん検診受診者数 6,680 人、子宮頸がん検診受診者数 10,486 人である。

受診者には約3週間後の対面での結果説明時に担当医からチラシを手渡しし啓発内容を説明した。

作成したチラシは両面印刷で（別添資料2、3）、内容は①乳がん検診、②ブレスト・アウェアネス、③子宮頸がん検診、④子宮頸がんワクチンの説明、⑤女性のヘルスチェックの概略を含むもので、詳細は二次元バーコードからホームページに誘導し詳細情報を提供するようにした。

ホームページは Google site を利用し乳がん検診関連（別添資料4、5、6）と子宮がん検診関連（別添資料7）、HPV ワクチン関連（別添資料8）、女性のヘルスチェック関連（別添資料9）を作成した。また、若年者、スマートフォン利用者のためのInstagram も作成した（別添資料10）。

受診者への説明は、乳がん検診受診者には主に②、③、④、⑤を、子宮がん検診受診者には主に①、②、④、⑤を説明するようにした。

また、インターネット接続が難しい受診者など紙媒体での情報提供を求める人を考慮し、紙資料（別添資料11、12）を手渡すことも可能とした。

5. 結果

乳がん検診・子宮がん検診受診者数はそれぞれほぼ例年通りの推移を示している（図 1、2）。共に隔年検診であり隔年受診者（2020、2022、2024 年度）の推移をみてもほぼ変動はない（図 3、4）。

チラシ配布の短期的評価として子宮頸がん検診受診者数に影響を及ぼすかに着目し 8 月から 11 月までの期間で調べた。つまり乳がん検診受診者に対するチラシ配布が 40 代以上の子宮頸がん検診受診者数の増減に影響を及ぼしたか否かをという点である。40 歳前後での比率を見ると 40 歳未満の受診者の比率が明らかに増加していることが分かった（図 5）。つまり子宮頸がん検診受診者の増加は 40 歳未満の層の増加によるものであり、本研究でのチラシ配布の直接的効果とは言えないと考えられる。

ホームページやインスタグラムの接続回数、ブレスト・アウェアネス解説動画の再生件数（図 6）から、チラシ配布数から類推するとおよそ 10%前後の人達が二次元バーコードから閲覧したと考えられる。ブレスト・アウェアネス解説動画は概要を既にチラシや、紙媒体資料に記載しており、再生件数が低かったのではないかと考えられた。

検診担当施設のアンケート調査では 31 施設（66.0%）から回答があり、今回のチラシ配布は、検診担当者にはあまり大きな負担にならず、内容はほぼ理解できており効果もあるとの印象をもったとの回答が多かった。チラシの評価も良好であった。紙ベースの資料を求める人の割合は施設によってばらつきが大きかった。

6. 考察

今回は異なる診療科の異なるがん検診を相互に啓発するという初めての試みで、体制の構築、さまざまな種類の啓発コンテンツを作成する作業が中心であった。そのため受診者側からの意見を集約しておらず、研究成果の評価という面では今後の受診者数の推移や次年度以降で計画する予定の受診者調査の結果を待たざるを得ない。また、共に隔年検診であって、2026 年度の受診者調査が待たれる。

今回のホームページやInstagramのアクセス数を見ると、10%前後の受診者が二次元バーコードを介してアクセスしたものと考えられる。また、受診者へ検診実施機関をGoogle マップ上で表現したことは、より分かりやすく伝えるための手段の一つとして好評であった。

2023 年度のマンモグラフィ乳腺濃度通知を契機とした市民検診受診者へのブレスト・ウェアネス啓発においては、市民検診受診者の 88%が乳腺濃度通知を希望し、そのうちの 44%の人達が解説動画にアクセスし、ハガキアンケートに回答していただいた^{1、2)}。今回の研究と比較すると二次元バーコードからのアクセス件数が明らかに異なる。チラシからの一般的知識を伝えることと、個々人に個別の情報を伝えることとの違いと言える。

今回のような一般的知識を提供する場合は、提供する側の負担は少ない利点はあるが、受診者に知識を深く理解してもらうにはより長期にわたる活動が必要なのかも知れない。

今回の乳がん検診受診者と子宮がん検診受診にそれぞれの啓発を行うことの効果の検証には、今後の受診者数の推移など比較的長期にわたる検討が必要だと思われる。

がん検診の以前から指摘されている大きな課題はがん検診の未受診者や熱心ではない人達の掘り起こしをどうするかという点である。今回のような複数のがん検診担当者相互の啓発を進めていくと方法と共に、がん検診に携わっていない施設からの啓発などの拡がりをもった展開が必要ではないかと思われる。

なお、今回作成したチラシ、紙資料の評価は良好で、研究期間終了後も広く会員施設で利用してもらう予定である。また、ホームページ公開も引き続き継続し、詳細情報の提供元として更新を継続する予定である。

7. 結語

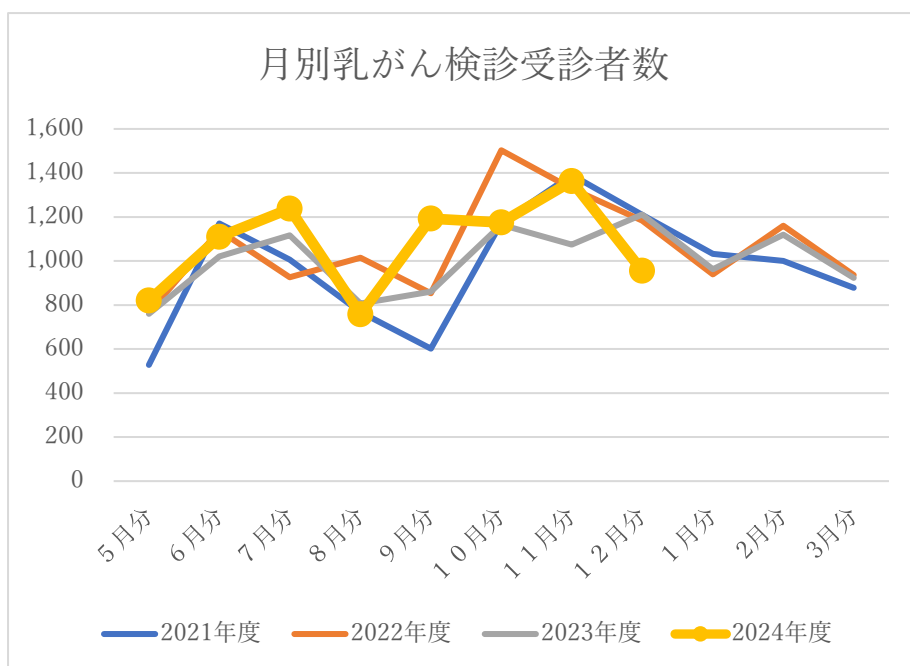
大宮医師会として初めてとなる乳がん検診委員会と子宮がん検診委員会協働で相互に啓発活動を行った。直近での受診者数増加の効果は確認できないものの、啓発に資するコンテンツを複数作成することができ、今後の展開の基盤になりうると思われた。

8. 文献

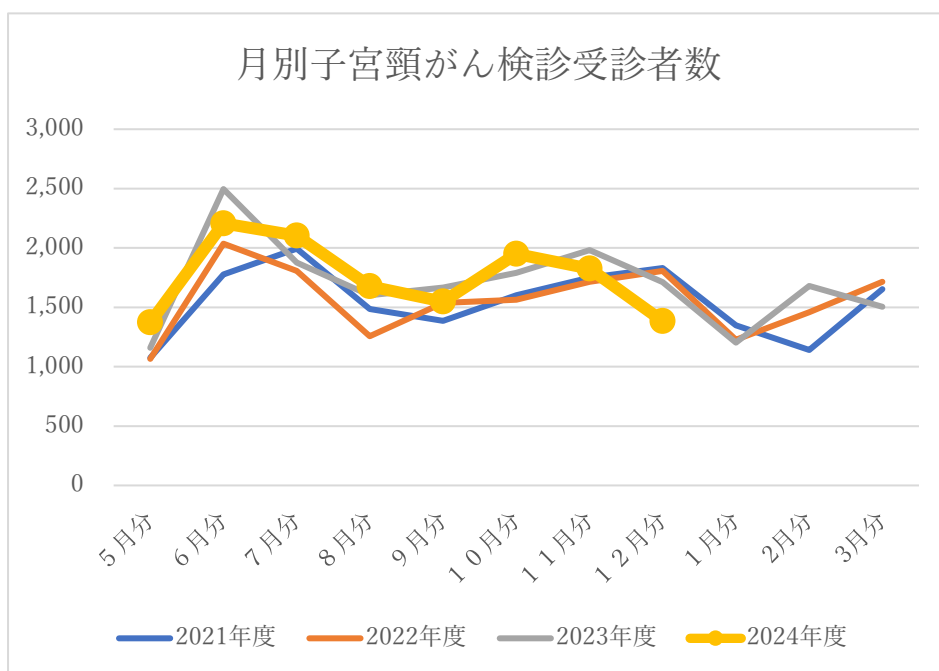
1) 甲斐敏弘、他：対策型乳がん検診受診者を対象としたマンモグラフィ乳腺濃度（乳房構成）通知によるブレスト・アウェアネス啓発（パイロット研究）。令和5年度さいたま市地域医療研究費補助事業報告書。

https://www.city.saitama.lg.jp/005/001/002/p022426_d/fil/R5-1.pdf

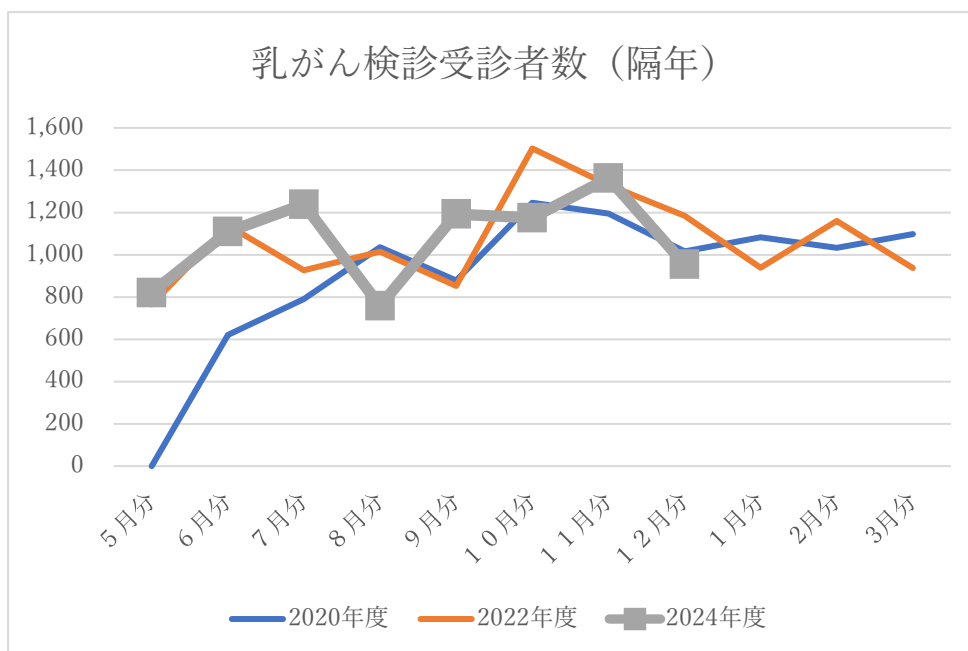
2) 甲斐敏弘、菅又徳孝、尾本きよか、他：乳腺濃度（乳房構成）通知を契機としたブレスト・アウェアネス啓発。日本乳癌検診学会誌 33(2): 183-190, 2024.



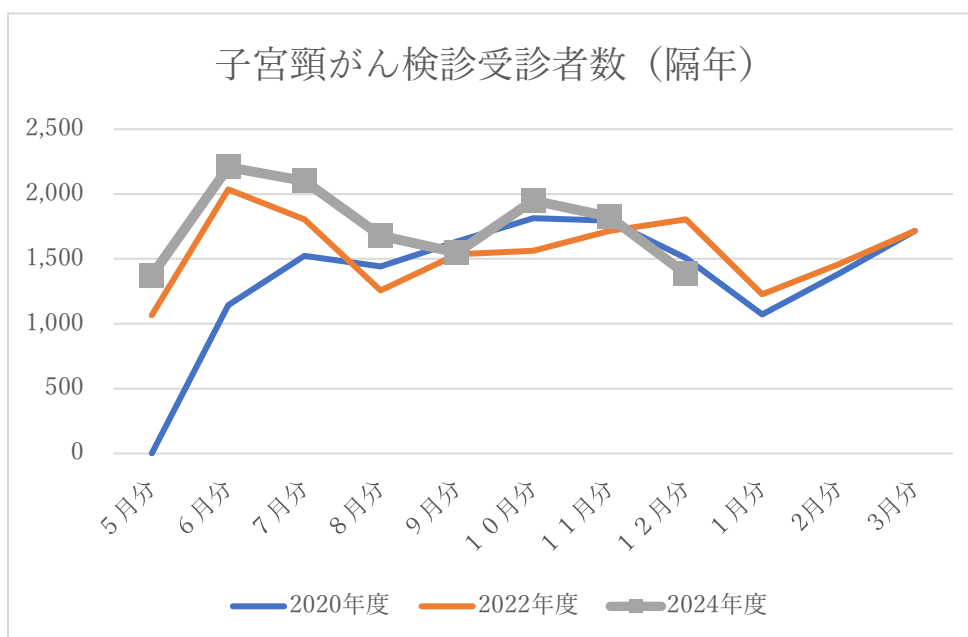
(図1) 月別乳がん検診受診者数 (2021~2024 年度)



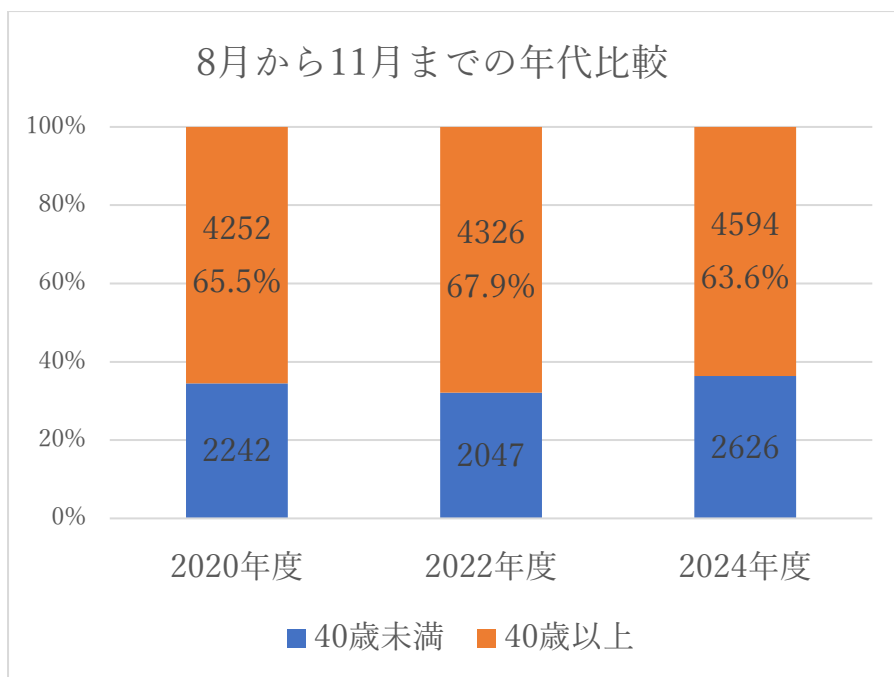
(図2) 月別子宮頸がん検診受診者数 (2021~2024 年度)



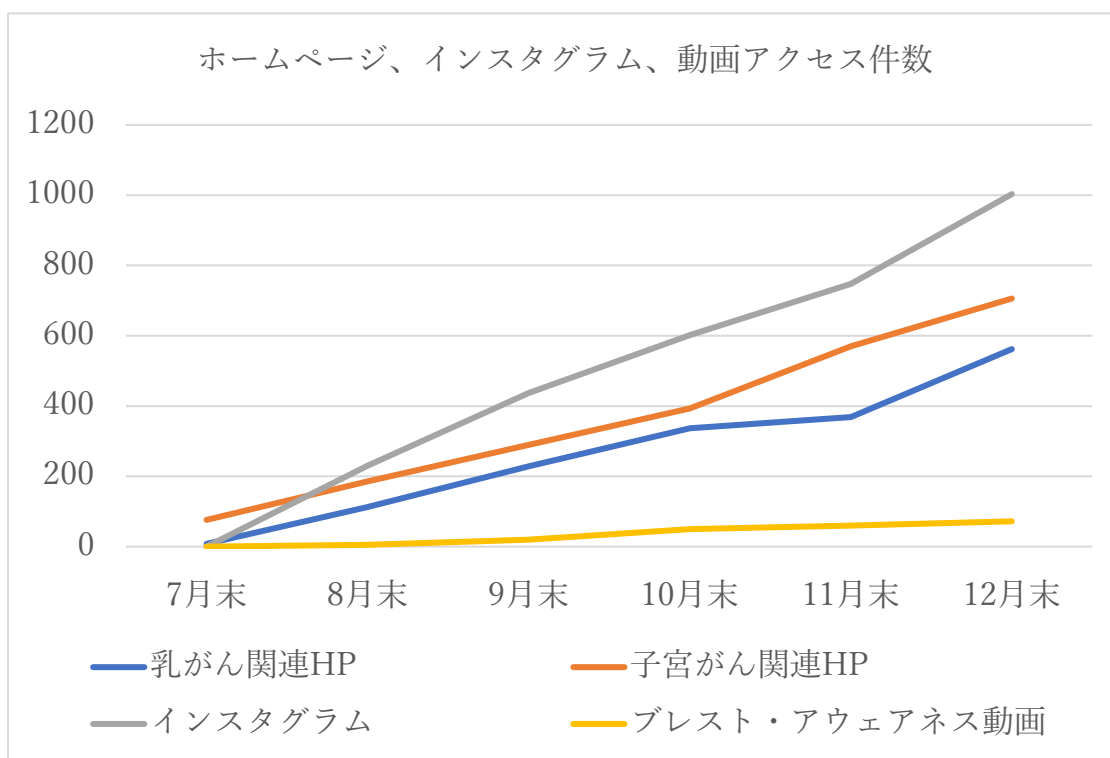
（図3）乳がん検診隔年での受診者数推移（2020、2022、2024年度）



（図4）子宮頸がん検診隔年での受診者推移（2020、2022、2024年度）



(図5) 8月から11月の子宮頸がん受診者の年代分布 ($p<0.001$)



(図6) 各コンテンツのアクセス、再生件数

(別添資料1) 乳がん・子宮がん検診施設の先生方へご協力のお願い

令和6年6月

乳がん・子宮がん検診施設の先生方へご協力のお願い (第1報)

令和6年度さいたま市地域医療研究費補助事業

研究代表者：甲斐敏弘

共同研究者：菅又徳孝、林正敏、柴田裕史、上森照代、

齊藤毅、宇井万津男、尾本きよか、安部まさき

平素よりさいたま市乳がん検診事業、子宮がん検診事業にご協力をいただきありがとうございます。今回、乳がん検診委員会、子宮がん検診委員会協働で「さいたま市地域医療研究費補助事業」として下記の事業を行うこととなりました。乳がん・子宮がん検診担当施設の先生方におかれましては、すこしご負担をおかけすることになりますが、是非ご協力いただけますようお願い申し上げます。

【研究題目】 <中略>

【概要】 乳がん検診委員会と子宮がん検診委員会はともに女性を対象とした検診を行っており、適切にがん検診啓発をしていくことを求められています。その啓発の効果を上げるために、乳がん検診受診者には子宮がん検診を、子宮がん検診受診者には乳がん検診を相互に啓発活動をするを考えております。<中略>

【各がん検診施設の先生方に具体的なお願い】

1. 問診、検査等の実施は通常通りで変更はありません。

2. 結果説明時に受診者に「チラシ」をお渡しください。

3. 「チラシ」は両面印刷のもので、以下の項目の説明を含みます。

①乳がん検診、②ブレスト・アウェアネス、③子宮がん検診、

④子宮頸がんワクチンの説明、⑤女性のヘルスチェックの説明

4. それぞれ受けていない検診を受診者にお勧めしていただきたいのです。

乳がん検診受診者に、②、③、④、⑤を

子宮がん検診受診者に、①、②、④、⑤

チラシには「ホームページ」へのリンクの QR コードを記載しており、より詳しい説明を受けられるようにしております。

5. 受診者への説明は簡単で構いません。

受診者から問い合わせについては、ホームページに詳細があることを説明してください。なお、高齢の方などで紙類での説明をご要望の方には、プリントをお渡しできるようにしますが、なるべくホームページへのアクセスをお勧めしてください。

6. ホームページには以下の内容を盛り込んでいます。

- ・それぞれの検診の意義、Q&A

- ・検診担当施設の検診内容、アクセスマップ等

なお、Web 説明会を 6 月 26 日（水）19 時 30 分から行う予定です。

【問い合わせ先】

大宮医師会検診業務課（TEL：048-665-6539） 担当：白石、船山、坂上

甲斐敏弘 toshikai@nyc.odn.ne.jp

ご協力のほど、お願い申し上げます。

(別添資料2) 両面チラシ<乳がん検診面>

乳がんは

乳房のセルフチェックと

40歳からは2年ごとの乳がん検診で

早期発見、早期治療できる病気です

20歳から

ブレスト・アウェアネス

今までにない、

くぼみ、しこり、分泌物、違和感はありませんか？

- ◆ 自分の乳房の状態を知る
- ◆ 乳房の変化に気を付ける
- ◆ 変化に気づいたらすぐ医師に相談する

おすすめのタイミング

月に1回、月経終了後から4-5日後

月経不順、閉経後の方は毎月決めた日

着替えや入浴、シャワーの時など、鏡をみながらチェックします

40歳から

乳がん検診

40歳以上の方は2年に1回定期検診（マンモグラフィ検診）

大宮地区では毎年40人から50の方に乳がんが発見されています

60-70代から発症する方も増えています

異常がなくても検診を継続しましょう

もしも異常があると言われたら、必ず精密検査を受けましょう

乳がんは早期に発見すれば治る病気です

あなた自身のこと、もっと大切に



ブレスト・アウェアネス
YouTube



乳がん検診、ブレスト・アウェアネス
詳細と検診施設一覧はこちら



@OMIYA_ISHIKAI

大宮医師会 乳がん検診委員会

(別添資料3) 両面チラシ<子宮頸がん検診面>

子宮頸がんは

定期的な子宮がん検診で
早期発見、早期治療
できる病気です

HPV ワクチン接種で
予防することが
できる病気です

子宮に HPV (ヒトパピローマウイルス)
が持続的に感染すると、子宮頸がんを
引き起こす可能性があります

子宮頸がん検診

対象：20 歳以上の女性
* 40 歳以上の方は
前年度未受診の方

HPV ワクチン

対象：小学 6 年生から
高校 1 年生相当の女の子
(定期予防接種)

【1997 年 4 月 2 日から 2008 年 4 月 1 日までのお誕生日の方】
HPV ワクチンキャッチアップ接種無料期間は 2025 年 3 月 31 日で終了します
3 回を無料で接種終了するには 2024 年 9 月までに接種開始が必要です
* 2025 年 4 月 1 日以降は 3 回で 6-10 万円の自己負担が生じます
ご希望の方はお早めにお受けください

* 1997 年 4 月 1 日以前のお誕生日の方も自己負担で接種することができます
大宮医師会 子宮がん検診委員会

あなた自身のこと、もっと大切に

生理前の不調や気分変動、疲れやすい、それは貧血や生活習慣病が原因かも？

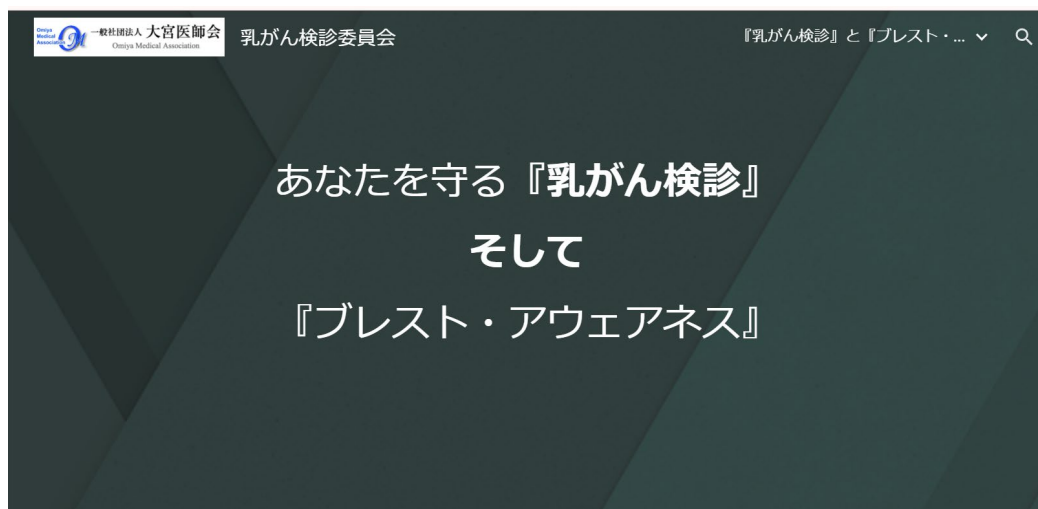
◆ 18 歳から 39 歳の方は「女性のヘルスチェック」 **毎年無料**
◆ 40 歳から 74 歳の方は「のびのび健診」(特定健康診査) または「職場健診」
内容：血液検査(貧血・糖尿病検査、コレステロール、肝臓・腎臓の機能)
問診、診察、身体測定、血圧測定 (のびのび健診は心電図検査もあります)

子宮頸がん検診、HPV ワクチン、ヘルスチェック
についての疑問など、婦人科医が解説します
検診施設一覧はこちら➡

大宮医師会 特定健診委員会

(別添資料4) 乳がん関連の HP (一部抜粋) トップページ

<https://sites.google.com/view/omiya-breast-screening/>



女性では一番多いガンが「乳がん」です。9人に1人とされています。

そして「乳がん」にかかる人は、まだまだ増え続けています。

でも大丈夫。きちんと検診を受けていれば、助かるガンなのです。

大切なことは 定期的な『乳がん検診』と『ブレスト・アウェアネス』です。

①

<そして最後にアンケートにお答えいただきたいと思います。⇒[アンケート](#)>



『ブレスト・アウェアネス』を知っていますか？



(別添資料5) 乳がん関連の HP (一部抜粋) 乳がん検診 Q&A のページ



Q1: マンモグラフィとはどんな検査ですか？



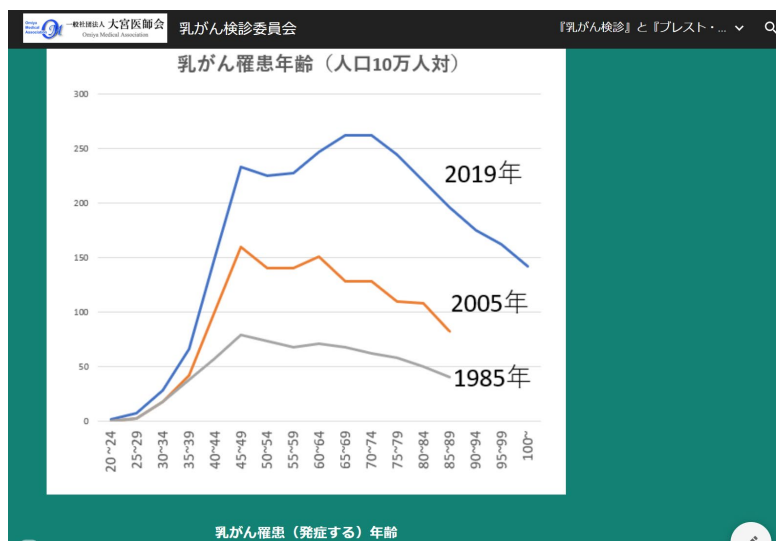
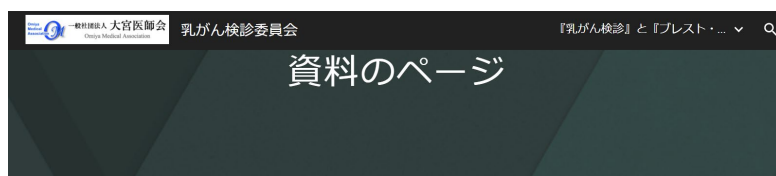
Q2: どうして市民検診は2年に1回、マンモグラフィ検診なのですか？



Q3: 『シコリを触れたので市民検診を受けにきました』は、間違いです！



(別添資料6) 乳がん関連の HP (一部抜粋) 資料のページ



(別添資料7) 子宮がん検診関連のページ (一部抜粋)

https://sites.google.com/view/omiya-cervicalcancer-screening/

お急ぎ下さい！ 1997年4月2日から2008年4月1日生まれの方 子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種を3回全額無料で受けるためには2024年11月末までに接種開始することが必要です

詳しくはこちら

大宮医師会 子宮がん検診委員会

子宮頸がん検診 HPVワクチン 女性のヘルスチェック

あなた自身のこと、もっと大切に
知ってほしい、
子宮頸がん、ヘルスチェックのこと

子宮頸がん検診について

HPVワクチンについて

女性のヘルスチェックについて

大宮医師会 子宮がん検診委員会

① さいたま市北区、大宮区、見沼区、西区にお住いの女性の「子宮頸がん検診」、「HPVワクチン」、「女性のヘルスチェック」に関する

子宮頸がんってなに？

子宮は腔側の出入口である頸部、胎児を育てる体部に分かれます。頸部にできるがんが子宮頸がん、体部にできるのが子宮体がん（子宮内臓がん）です。

ほとんどの子宮頸がんはHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因になります。HPVが子宮頸部に持続的に感染すると細胞に異常が生じて前がん病変（異形成/子宮頸部上皮内病変）ができ、さらにがんに進行する可能性があります。

① 子宮頸がんも子宮体がんも腔側から細胞を採取して前がん病変やがんを発見することができます。

子宮がん検診実施施設（北区、大宮区、見沼区）

* 西区は検診実施施設がありません

さいたま市子宮がん検診実施施設一覧（検診実施日、予約方法）

区	医療機関名	月	火	水	木	金	土	日	予約外受診	予約・相談方法	乳児同伴	幼児同伴	注意事項	電話番号(048)	住所
北 区	大宮中央総合病院 健診センター	—	△	△	○	○	—	—	×	web 電話/LINE	○	○		653-5266	東大成町1-227
	本野産婦人科医院	○	○	○	—	○	△	—	○	当日web受付 電話/窓口	○	○		651-2916	宮原町1-331-1
	さいたま北部医療センター 健康管理センター	△	△	△	△	△	△	—	×	電話	—	×	×	663-1811	宮原町1-851
	田口産婦人科内科	○	○	△	—	○	△	—	×	電話	—	×	×	661-7474	宮原町3-529-2
	彩の国東大宮メディカルセンター 予防医療センター	△	△	△	△	△	△	—	×	web 電話	×	×		665-6210	土呂町1522
	新都心むさしのクリニック	○	○	○	○	○	○	—	×	電話	—	×	○	783-3183	北袋町2-389-1
	深梁クリニック	—	—	△	—	△	—	—	×	電話	—	×	○	0570-038-222	堀の内町2-173
	速クリニク	○	○	○	△	△	△	—	○	電話	—	○	○	646-4307	宮町1-15 大宮松屋ビル2F
	おちのたウィメンズクリニック 埼玉本店	—	△	△	—	—	—	—	×	電話	—	×	×	783-2218	大門町2-118 大宮門街WEST3F
	大宮駅前婦人科クリニック	○	○	○	○	○	○	○	×	web 電話	○	○		0120-918-554	仲町1-7-2 3F
大 宮 区	さいたまレディースクリニック	○	○	△	○	○	○	○	×	web	—	○	○	644-1971	仲町1-54-3 ビジネスビル6F
	おおの産婦人科・内科	○	○	△	○	△	—	—	○	電話	—	○	○	641-3787	東町2-52
	大宮レディースクリニック	—	○	○	—	○	○	—	×	web 電話	○	○		648-1657	桜木町1-7-5 三ツツバタビル14F
	大宮病院	○	○	○	○	○	△	—	○	電話	—	○	○	641-0470	桜木町2-3-49
	大宮ARTクリニック	△	—	△	—	△	—	—	×	電話	—	×	○	788-1502	緑町682-2 大宮情報文化センター13F
	大宮林医院	○	○	△	○	○	—	—	×	web 電話	○	○		663-0062	大成町1-335-1
	秋山レディースクリニック	○	○	—	○	○	△	—	○	web	電話	○	○	663-0005	大成町3-542

(別添資料8) HPV ワクチン関連ページ



大宮医師会 子宮がん検診委員会

子宮頸がん検診 HPVワクチン 女性のヘルスチェック

HPVワクチン

[子宮頸がん検診](#)について

[女性のヘルスチェック](#)について

- HPV（ヒトパピローマウイルス）は排除しづらいウイルスです
- 4価、9価ワクチンは尖形コンジローマも予防できます
- 子宮頸がんワクチンは怖くないの？
- キャッチアップ無料接種
- 発症した前がん病変（異形成）やがんを治療する効果はありません
- ワクチン接種施設一覧（PDF）

① [さいたま市ホームページ「HPVワクチン実施医療機関一覧」](#)

■ ワクチン接種に関するオンライン相談のご案内

HPVワクチン接種に関する不安や疑問について、LINEアプリを用いて産婦人科専門医に無料で相談できます。

予約が必要ですが、LINEアプリから24時間予約可能です。お気軽にご相談ください。

対象：埼玉県在住の方

費用：無料（1回あたり30分まで）

相談内容：①HPVワクチン接種前の不安、疑問などの相談

②HPVワクチン接種後の不安、疑問、定期検診などに関する相談

*ワクチン接種後の体調の変化など症状のある方は**接種を受けた医師、またはかかりつけの医師にご相談ください。**

スケジュールなどの詳細は[こちら](#)

オンライン相談に関するお問い合わせ先 埼玉県産婦人科医会 office@saitama-aog.jp

オンライン相談

まずはLINE友だち登録



(別添資料9) 女性のヘルスチェック関連ページ



大宮医師会 子宮がん検診委員会

子宮頸がん検診 HPVワクチン 女性のヘルスチェック

女性の ヘルスチェック

[子宮頸がん検診](#)について

[HPVワクチン](#)について

いつかは妊娠したい、仕事を頑張ってキャリアを上げたい、趣味を楽しみたい、etc.

あなたの夢を叶えるために

今だから気を付けておきたい体の調子のこと、

さいたま市では毎年無料で検査できます

- 若いから大丈夫、そう思っていないですか？
- 月経不順や不正出血のある方に、糖尿病の危険があることも
- 肥満がなくても脂肪肝になることがあります
- あなた自身のこと、もっと大切に

① [女性のヘルスチェック実施施設一覧](#)

(添付資料 10) インスタグラム (一部抜粋)



(別添資料 11) 乳がん検診関連紙資料

あなたを守る『乳がん検診』と『プレスト・アウェアネス』

乳がんは9人に一人 女性で最も多いガンです
40代から70代まで広い年代で増え続けています

でも、早く見つけることができれば
治る可能性が高く
身体や経済的な負担も軽くなります

20歳を過ぎたら
『プレスト・アウェアネス』!
(ご家族にも伝えましょう)

40歳までの方 機会があれば検診を受けましょう
40歳を過ぎたら 2年に1度は必ず マンモグラフィ検診を受けましょう

『プレスト・アウェアネス』とは?

『乳房を意識する生活習慣』のことです!
若い方から高齢の方まで どの年代の方にも大切な習慣

- 1 / 乳房セルフチェック 月に1回 いつもの状態を確認しましょう
- 2 / 注意すべき乳房の変化を知る 今までにない「くぼみ」、「シコリ」、「分泌」などありませんか?
- 3 / 乳房の変化を自覚したら医療機関を受診する
- 4 / 40歳になったら定期的に乳がん検診を受ける

大宮医師会 乳がん検診委員会

Q&A 乳がん検診についてお答えします。

Q マンモグラフィとは?
乳房を板で挟んでレントゲン撮影をします。乳房を薄く引きのばした方が診断しやすくなります。乳房の張りを感じている時期を外しリラックスして受けてください。なお、乳房インプラントや心臓ペースメーカーが入っている方は避けた方がいいでしょう。

Q なぜ市民検診は2年に1回なのですか?超音波はないのですか?
市民検診は税金を使いますので乳がん死亡率減少効果が科学的に証明されている方法を正しく実施することが大切です。それが「40歳以上」「1年おき」「マンモグラフィ検診」です。

Q 『シコリを触れたので市民検診を受けようと思います』は、間違いです!
症状がある方は医療機関を受診してください。診療の立場からマンモグラフィ以外に超音波検査や細胞診、針生検など必要に応じて検査を行います。市民検診は症状の無い方、病変に気づいていない方を対象に、病変を拾い上げることが目的です。

Q 40歳未満の方はどうすれば良いのですか?
40歳未満の方は、市民検診の受診はできません。Q2の理由があるからです。自覚症状があれば医療機関を受診してください。自覚症状がない方は人間ドック、職場検診などのご利用をお考え下さい。また、日頃から『プレスト・アウェアネス』を心がけましょう。

Q マンモグラフィ検査の頻度が良いのです。
マンモグラフィは低線量被ばくですので、局所(皮膚)や全身の影響(白血病、がん)がでることは考えられません。妊娠前後であっても胎児への影響はありません。また、リスクと乳がん発生頻度から、35歳以上になると隔年マンモグラフィ検診はメリットが上回り、年齢が上がるほどメリットは大きくなると推定されています。

Q 超音波検査やMRI検査は受けられないのですか?
超音波検査は診療の現場では必須ともいえる検査ですが、市民検診ではQ2の理由で現時点では用いられません。MRI検査も同様です。

大宮医師会 乳がん検診 施設一覧

M+P: マンモグラフィ+視触診		P: 視触診のみ
M+P 大宮共立病院	M+P 京蒙クリニック	P 大谷クリニック
M+P 大宮エヴァグリーンクリニック	M+P 新都心むさしのクリニック	P 大宮ボプラクリニック
M+P のなか内科	M+P さいたま市民医療センター	P おおの産婦人科・内科
M+P 蓮見医院	P 宇治病院	P あきやま青柳科肛門科クリニック
M+P さいたま北部医療センター	P 大宮双葉病院	P さいたま新開橋クリニック
M+P 大宮中央総合病院健診センター	P 緒井クリニック	P くぼうち内科クリニック
M+P 指郷病院	P 増田外科医院	P ただおクリニック
M+P 彩の国東大宮メディカルセンター	P 木野産婦人科医院	P たかむらクリニック
M+P みよしクリニック	P 松森医院	P こみねクリニック
M+P マンモエクスプレスクリニック	P 喜田クリニック	P あおき内科
M+P 新都心レディースクリニック	P 安富医院	P あずきハビリクリニック

(別添資料 12) 子宮がん検診関連 紙資料

子宮頸がんの原因である

HPV（ヒトパピローマウイルス）は

- * 性交渉の経験のある大半の方が一度は感染していると言われています
- * 感染しても自然には免疫がつかないタイプです
- * 感染後、自然に排除されることもあります。潜伏感染しやすいです
- * 潜伏感染からウイルスが増殖しウイルスが活性化することがあります
- * ウイルスが活性化した持続感染状態が続くと、細胞に異常が生じて前がん状態となり、さらに子宮頸がんを引き起こす可能性があります

子宮頸がん予防のために

☒ 定期的な子宮頸がん検診が必要です

- * 性交渉のパートナーが一人、もしくは数年以上性交渉の機会がなくても、子宮頸がんが発症する可能性があります
- * 前がん状態は症状がないことが多く、検診でしか発見できません
- * 異常な性器出血がある時には、既になんが進行していることもあります
- 定期的になんが検診を受けましょう

☒ HPVワクチン接種で感染を予防すれば、子宮頸がんを予防できます

子宮頸がんのほとんどはHPV感染が原因になります
ご家族やご友人にワクチン定期接種、キャッチアップ接種対象の方がいらっしゃいましたら、ぜひ接種をお勧めしてください

Q&A

Q1 婦人科の診察が怖いんです

A1 以前の診察で痛みが強かった方や不安の強い方は事前にお知らせください

Q2 性交渉の経験がない場合、子宮がん検診は必要ですか？

A2 子宮頸がんの危険は極めて低いと思われませんが、まれにHPVが原因にならない子宮頸がんや子宮体がんもありますので、出血などになる症状がある場合は産婦人科や婦人科クリニックを受診してご相談ください

Q3 予約をとらないと受診できませんか？

A3 予約がなくても受診できる施設もあります。裏面の検診施設一覧をご参照ください

子宮がん検診委員会のホームページにはさらに詳しい情報が記載されています
よろしければ、チラシのQRコードを読み取ってご確認ください

大宮医師会 子宮がん検診委員会

さいたま市大宮地区 子宮がん検診実施施設

区	医療機関名称	月	火	水	木	金	土	日	予約外受診	電話番号	住所
大宮区	1 大宮中央総合病院 健診センター	—	△	△	△	○	—	—	×	048-653-5266	東大宮町1-227
	2 木野産婦人科医院	○	○	○	○	—	△	—	○	048-651-2916	宮原町1-331-1
	3 さいたま北部医療センター 健康増進センター	△	△	△	△	△	—	—	×	048-663-1811	宮原町1-851
	4 田口産婦人科内科	△	△	△	△	△	—	—	×	048-661-7474	宮原町2-529-2
	5 新の国東大宮メディカルセンター 予防医療センター	△	△	△	△	△	—	—	×	048-665-8210	土居町1522
大宮区	6 新熊心むさしのクリニック	○	○	○	○	○	—	—	×	048-783-3163	北沢町2-289-1
	7 宮原クリニック	—	△	△	△	△	—	—	×	0570-038-221	熊の神町2-175
	8 蓮クリニック	○	○	○	△	△	—	—	○	048-646-4307	宮町1-15 大宮松屋ビル2F
	9 おおのたウィメンズクリニック	—	△	△	—	—	—	—	×	048-783-2218	大門町2-118 大宮門前WEST3F
	10 大宮駅前婦人科クリニック	○	○	○	○	○	○	○	×	0120-916-554	神町1-7-2 3F
	11 さいたまレディースクリニック	○	○	○	○	○	○	○	×	048-644-1971	神町1-54-3 ビジネスビル6F
	12 おかの産婦人科・内科	○	○	△	○	△	—	—	○	048-641-3797	豊町2-52
	13 大宮レディースクリニック	—	○	○	○	○	○	×	048-648-1657	桜木町1-5-5 2c+3cビル2F・3F	
	14 大宮病院	○	○	○	○	△	—	—	○予約不要	048-641-0470	桜木町2-3-69
	15 大宮ABTクリニック	△	△	△	△	△	—	—	×	048-788-1502	緑町682-2 大宮情報文化センター13F
東大宮区	16 大宮共済病院	○	○	○	○	○	○	○	×	048-663-2065	大宮町1-233-1
	17 秋山レディースクリニック	○	○	○	○	△	—	—	○事前予約	048-663-2005	大宮町2-542
	18 かしわき産婦人科	○	○	○	○	△	—	—	○予約不要	048-641-8077	上小町604-4
	19 なのはなレディースクリニック	○	○	○	○	△	—	—	×	048-678-6338	東大宮5-23-12 袖澤ビル1F
	20 東大宮クリニック 婦人科・心療内科・精神科	○	○	—	○	○	○	○	○予約不要	048-683-8880	東大宮7-51-18
西大宮区	21 宇井レディースクリニック	○	△	○	○	△	—	—	○予約不要	048-688-4822	西大宮789-1
該当なし											

※ 〇午前・午後診療 △午前診療（午後休診） さいたま市子宮がん検診実施期間で一般診療とは異なることがあります
※ 予約方法については「さいたま市子宮がん検診」の予約に準じます

